

# エコチルひょうご通信



## 来年度から学童期検査（小学2年生）が始まります

エコチル調査（全体調査）では、年に2回の郵送による質問紙調査によってお子さんの健康状態のフォローアップを行っています。それに加えて、対面での客観的な検査として、「学童期検査」を行うことになりました。

第1期学童期検査として、来年度からエコチル調査に参加されているお子さんが小学2年生の間に実施します（エコチル調査に参加者は、現在4歳～小学1年生ですので、学童期検査は来年度から4年間かけて実施することになります）。具体的には、夏休み等を利用して、尼崎市内に設定する会場に来ていただき、精神神経発達検査（コンピューターを利用した Computer assisted testing (CAT) 検査）、身体計測（身長、体重、体組成）、尿検査等を実施する予定です。

エコチル調査に参加されているお子さんに、保護者同伴で会場に来ていただくこととなりますが、参加者と触れ合う貴重な機会でもあります。一人でも多くの方にご協力いただけるように、コアセンターや他のユニットセンターとも情報交換を行いながら、会場や方法について検討を進めています。

なお、参加者が小学6年生になったときには第2期学童期検査を実施する予定です。



## イベント開催報告



### 親子運動教室



6月30日（土）、園田地区会館（尼崎東園田町）にて、畿央大学大学院健康科学研究科准教授の瓜谷大輔先生を講師にお招きして「親子運動教室」が行われました。午前・午後の2部制で行い、合わせて37家族106名の方にご参加いただきました。

冒頭に瓜谷先生から「運動ができる子になるため」のお話をいただき、運動を開始しました。柔軟性を高める運動、バランスをよくするための運動、敏捷性・瞬発性を高めるための運動、筋力を強くするための運動、足指の筋力を高めるための運動の合わせて5種類の運動を行いました。

イベント終了後、お子さんには「楽しかったー！」と言っており、保護者の方からは「遊びの中で、子どもの運動能力を高めることができるなと感じたので、参考にして自宅でもやってみます」、「子どもがとても楽しそうだったし、親の私も久しぶりに体を動かして楽しかったです」などのお声をいただきました。

約1時間のイベントでしたが、楽しくて時間があっという間に過ぎました。



### 学研わくわく科学教室

8月4日（土）、尼崎市女性センタートレピエにて、エコチル調査にご協力いただいているご家族の方を対象に「学研わくわく科学教室」が行われ、220名の方にご参加いただきました。

実験の内容は「ロングバルーンで遊ぼう!」、「大気圧の力で机を持ち上げよう!」、「鳴き声コップで遊ぼう!」の3つでした。

約3メートルある長いビニール袋を一瞬で膨ませることができたり、大きい机を指1本で持ち上げられたり、紙コップと糸で大人数で会話できる糸電話や、愉快的な音が聞こえるなき声コップが作れたり、科学の不思議な力に触れ、子供たちは興味津々の様子でした。保護者の方々にもいっしょに楽しんでいただきました。

今回のようなイベントは、ご参加くださっているみなさまとエコチル調査のスタッフがおいでできる貴重な機会です。これからも、みなさまに楽しんでいただけるイベントを開催したいと思います。本当にありがとうございました。



2018  
秋号

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎0120-456-019

MAIL: ecochild@hyo-med.ac.jp URL: <http://www.ecochil-hyogo.jp/>

